

私は5年生の頃からユリウスに通っていてお世話になっていましたが、特に思い出される事は入試直前や前日のことです。

自分の志望校に頻出で、よく間違える問題の類題をたくさん用意してくれ、自分が過去問で間違えたところを紙に書き出してくれました。私はこの紙を読んで、入試当日の電車の中や会場で落ち着きを保つことができました。

また、志望校への2度の不合格の際、前日の入試問題を一対一でサポートしてくれました。そして、3回目の受験でやっと合格することができました。先生や室長が最後の最後まで、見離さずに、自信を失いかけていた自分をサポートしてくれました。

感謝しかないです。本当にありがとうございました。

中学入試を通して、娘が一番大きく得たものは「努力は必ず報われる」という実感と、「努力することの大切さ」だったと思います。

思い通りに結果が出ず、心が折れそうになったことも何度もありました。

牛手にはレンジ校に二度目の不合格をもらったとき、親としては「もう三度目は受けなくてもいいのではないか」と声をかけました。しかし娘は、「もう一度チャレンジしたい」と迷いなく言い切りました。

その後、娘は入試問題をユリウスに持ちて行き、わからなかった問題に最後の最後まで向き合い続けました。結果だけでなく、その姿勢そのものに親として胸を打たれました。

そして迎えた三度目の挑戦で、合格を片手に取ることができました。

その瞬間、親として大きな感動とともに、これまでの努力がすべて報われたと感じました。

この経験を通して得た「諦めずにやり抜く力」は合格以上に、娘にとってこれからの人生の大きな財産になると確信しています。

最後になりますが、ユリウスの先生方には、最後の最後まで娘を見守って下さり、寄り添い、支えてくださったことに心より感謝申し上げます。

このよき環境で学ばせていただいたことを親として本当にありがたく思っています。